2026 年 10 月 30 日（第 1.1 版）

血液内科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和３年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第１号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

［研究課題名］　HIV 陽性者の HBs 抗体獲得に関連する因子の解明

［研究機関名・長の氏名］北海道大学病院・病院長　南須原 康行

［研究責任者所属・氏名］北海道大学病院・感染制御部・遠藤　知之

［研究の目的］ HIV 陽性者の B 型肝炎に対する免疫獲得に関する因子を明らかにするため

※免疫獲得：体内に入り込んだウイルスや細菌などの病原体を攻撃するためのシステム

［研究の方法］

○対象となる患者さん

当院にて実施された臨床研究「抗 HIV 療法開始後の CD4 陽性リンパ球数回復遅延の原因解明を目的としたプロテオミクス解析（指 023-0340（生 023-0164))」*に登録されたプロテオミクス解析（タンパク質網羅解析）結果の CD4 低値群、CD4 高値群の該当者の方、および HIV 陽性者で、2019 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日までの間に当院で HIV の治療を受けた方

※CD4：白血球の一種

*臨床研究「抗 HIV 療法開始後の CD4 陽性リンパ球数回復遅延の原因解明を目的としたプロテオミクス解析指（指 023-0340（生 023-0164))」は、当院血液内科において、2019 年 1 月 1 日から 2023 年 8 月 31 日の間に HIV 感染症の治療のために通院又は入院された 20 歳以上の方を対象として、保管検体中の血漿タンパクの網羅的解析により、CD4 数回復に関与するタンパクを同定することを目的として実施しました。

○利用する情報

＊2025 年 12 月 31 日までのカルテ情報を収集します。

また、「抗 HIV 療法開始後の CD4 陽性リンパ球数回復遅延の原因解明を目的としたプロテオミクス解析（指 023-0340（生 023-0164))」にて解析した解析結果も利用します。

情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、BMI 、HBV ワクチン接種歴、合併症、身体所見、薬物使用歴、飲酒歴、喫煙歴、HIV 感染症関連情報（HIV 感染症の診断日、感染

経路、AIDS 発症歴、抗 HIV 薬開始日、抗 HIV 薬治療歴)、血液検査結果(白血球数、白血球分画、Hb、血小板数、CD4 陽性リンパ球数、CD4/CD8 比、CRP、HIV-RNA 量、HBs 抗原、HBs 抗体、HBc 抗体、HBV-DNA、HCV 抗体、HCV-RNA、HIV 薬剤耐性、ALT、AST、γ-GTP、Alb、TC、TG、HDL、LDL、HBA1c、血清クレアチニン値、eGFR)、プロテオミクス解析結果

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年11月頃)～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院　感染制御部　　担当医師　遠藤知之
電話　011-706-7214　　FAX　011-706-7823